



2025年展望と予測：AI半導体の覇者

NVIDIA (NVDA) - ファンダメンタルズとテクニカル分析に基づく徹底解説

\$4.65T Market Cap

AI Infrastructure

Future Outlook

歴史的なブレイクアウト

現在価格: \$189.18 (+1.59%)

過去のレンジを大きく上抜け



未知の領域へと突入。週足レベルでの上昇トレンドは継続中。

市場の絶対王者：4.65兆ドルの衝撃

\$4.65T

Market Cap (時価総額)

46.69x

PER (TTM) (株価収益率)

\$4.07

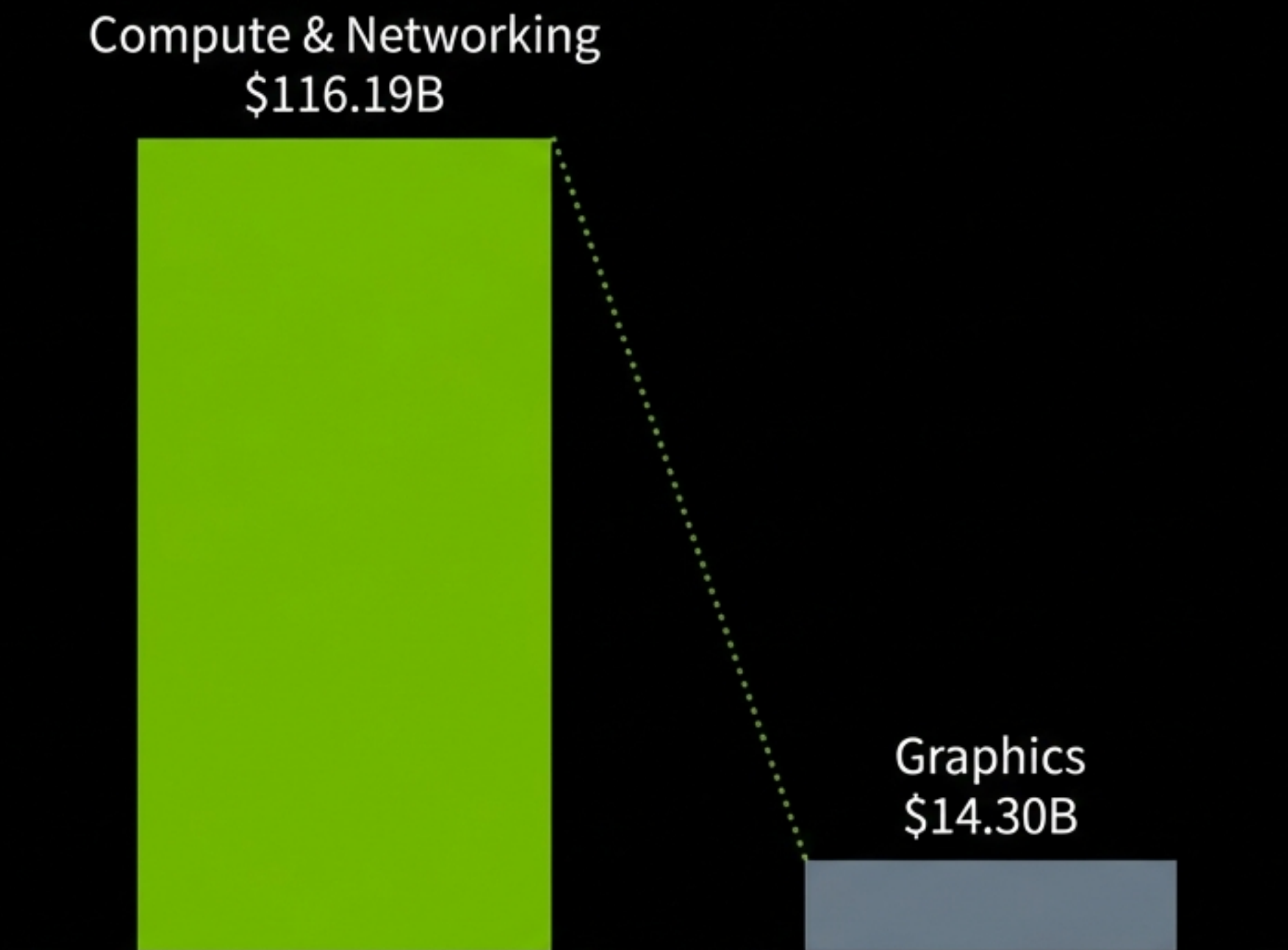
EPS (TTM) (一株当たり利益)

36K

Employees (従業員数)

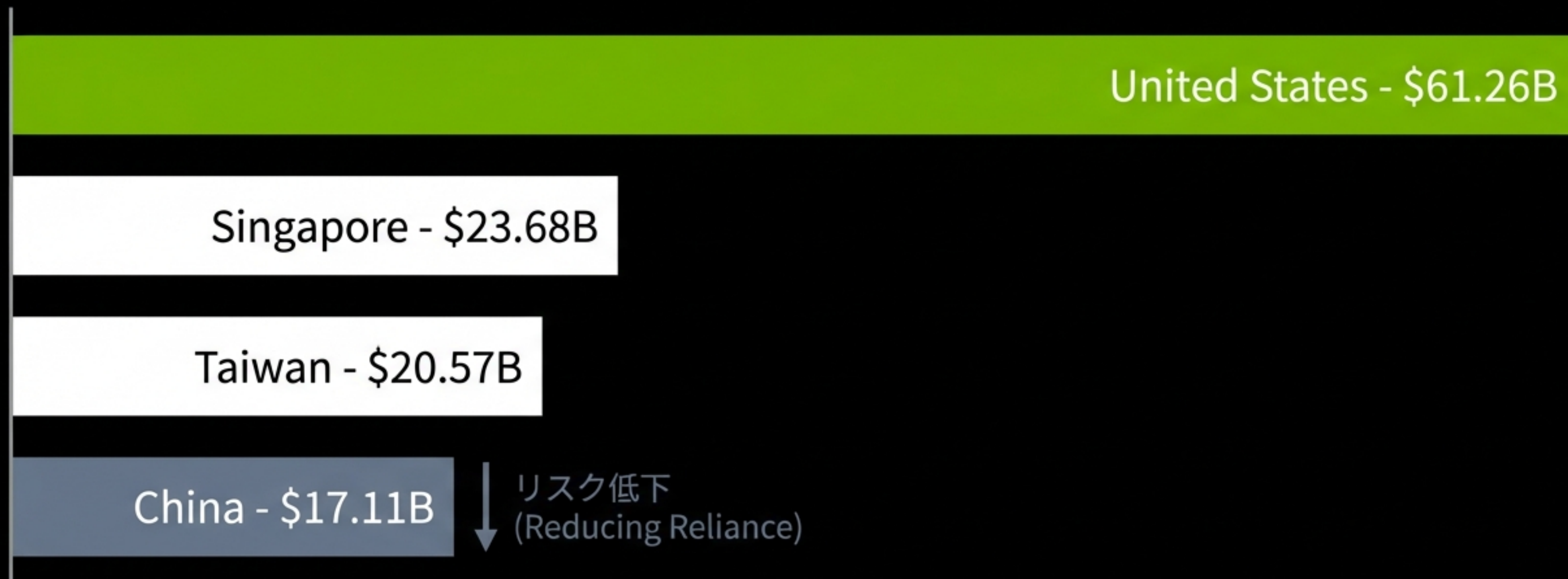
PER 46倍という評価は、市場がこの巨大企業に対して依然として高い成長期待を寄せていることを示唆している。

収益構造の激変：ゲームからAIインフラへ



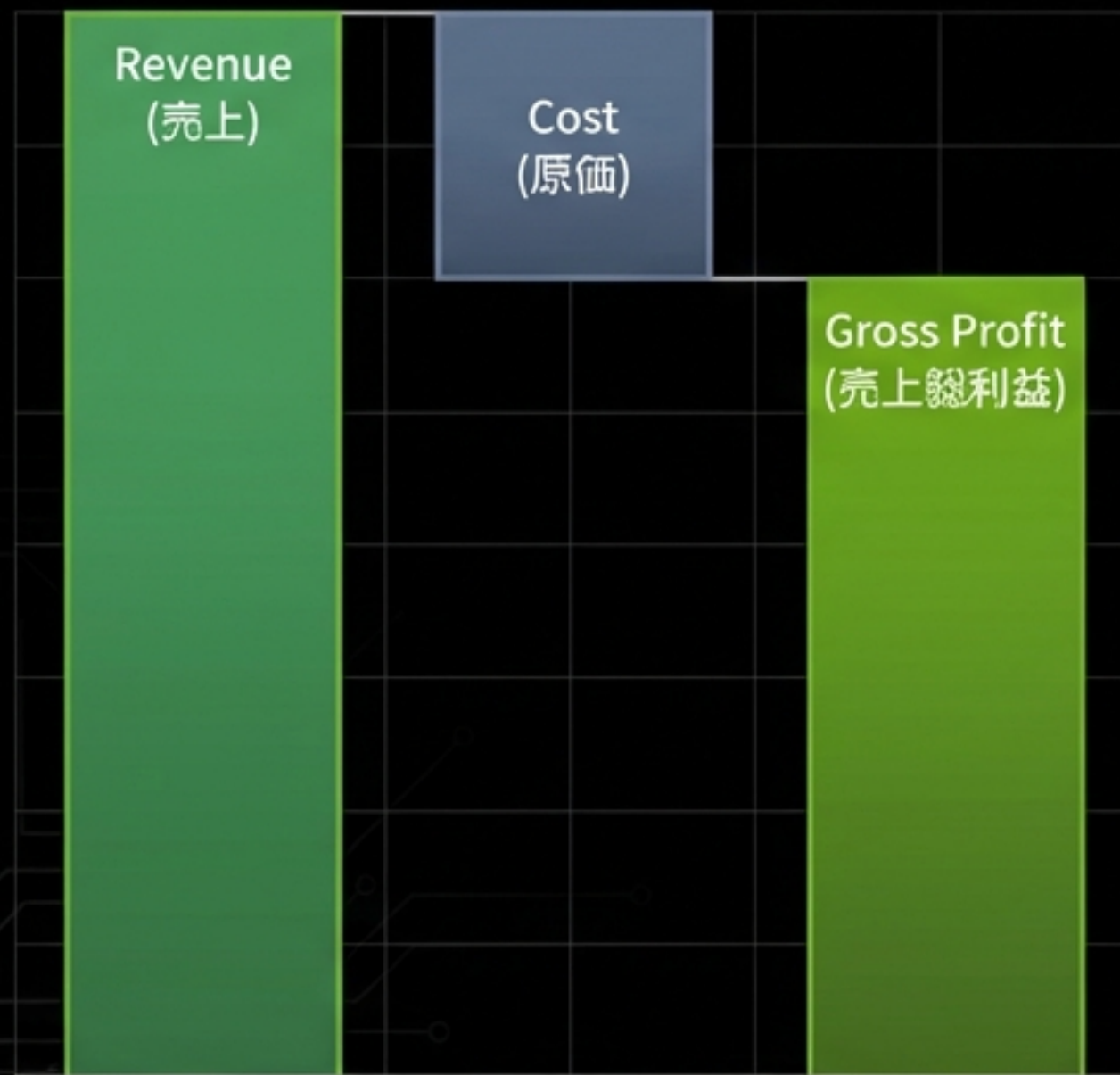
かつての主力であったグラフィックス事業を、「Compute & Networking」が完全に凌駕。データセンター需要が成長の核心である。

需要の震源地：米国市場への集中



米国ハイテク大手（MAGS）による設備投資が収益を牽引。
チャイナリスクは相対的に低下している。

驚異的な収益性：ハードウェアの常識を覆す



Gross Margin: ~75%

Net Margin: ~56%

製造業でありながら、SaaS企業並みの利益率を維持。
圧倒的な価格決定力（プライシング・パワー）の証左。

資本効率の極致：ROE 119%

ROA: 82.20%

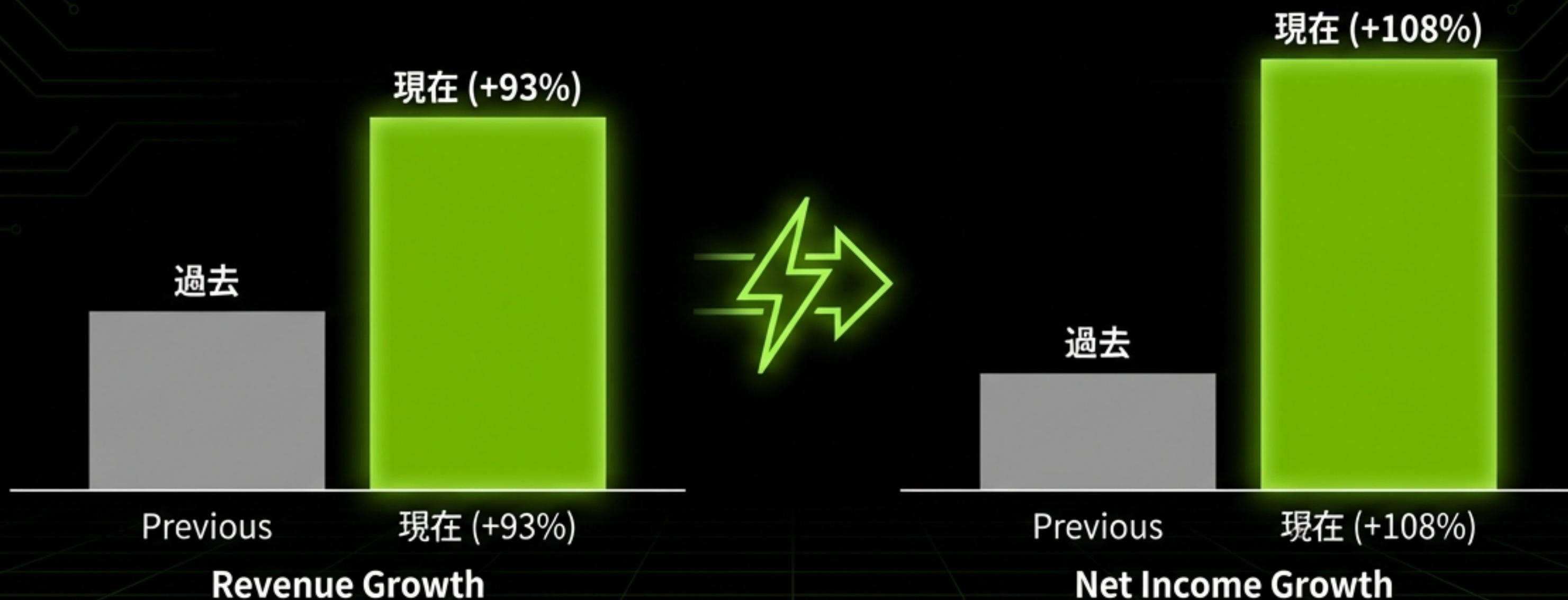
119.18%

ROIC: 102.75%

ROE（自己資本利益率）

株主資本に対して100%を超えるリターンを叩き出す、異次元の効率性。
競合他社を寄せ付けない圧倒的な「稼ぐ力」。

加速する成長スピード (YoY)



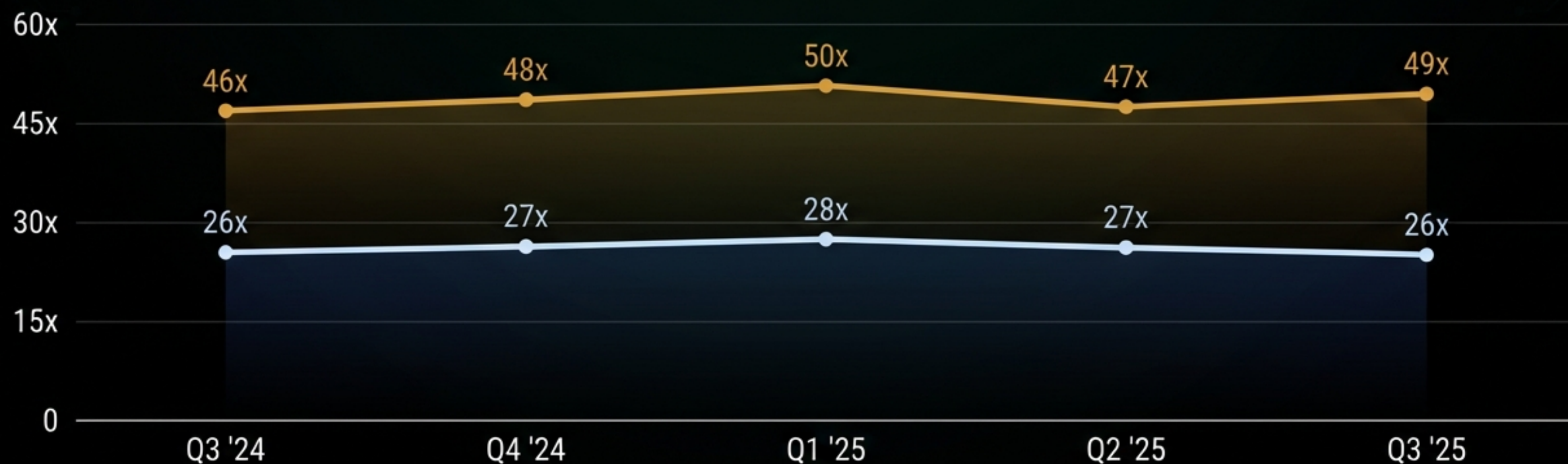
売上高・純利益ともに前年比で倍増ペースを維持。
巨大企業でありながら、スタートアップのような成長速度。

2026年に向けたコンセンサス予想



アナリスト予想は右肩上がり。2026年にかけてさらなる収益拡大が織り込まれている。

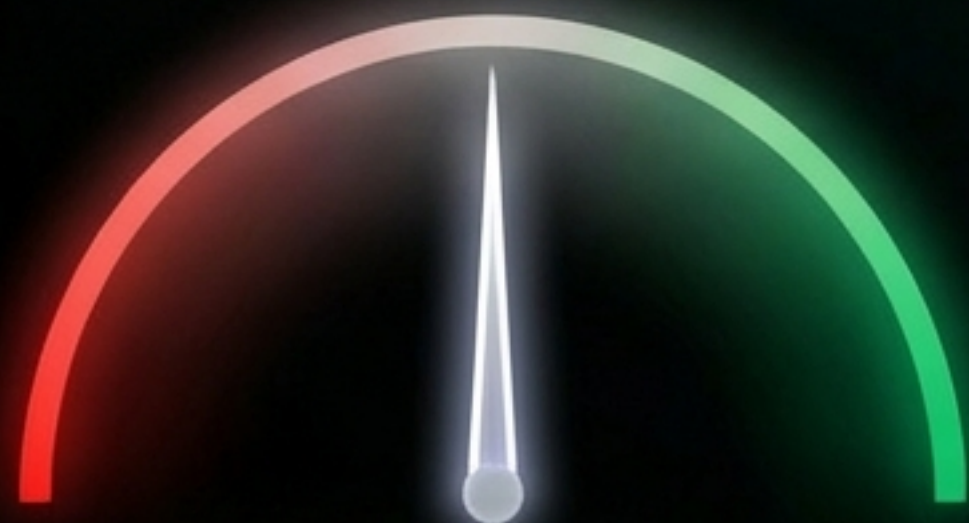
バリュエーションの正当性



株価は上昇しているが、利益成長がそれに追いついているため、PERは極端な過熱感を示していない。成長率を加味すれば正当化可能な水準。

テクニカル分析：トレンド判定

Oscillators



Neutral (中立) - RSI
RSI 59.67



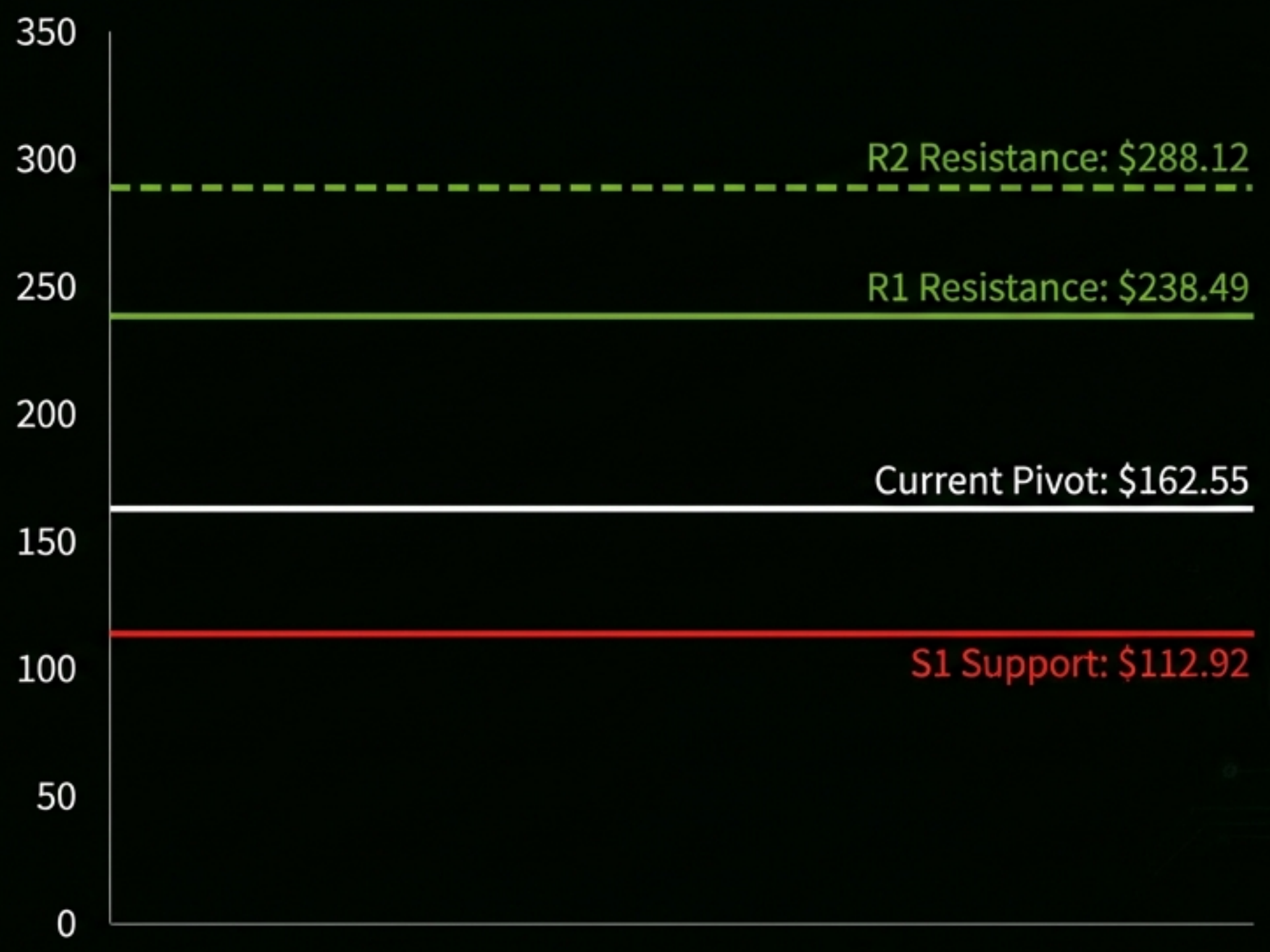
Moving Averages



Strong Buy (強い買い)
NVIDIA Green

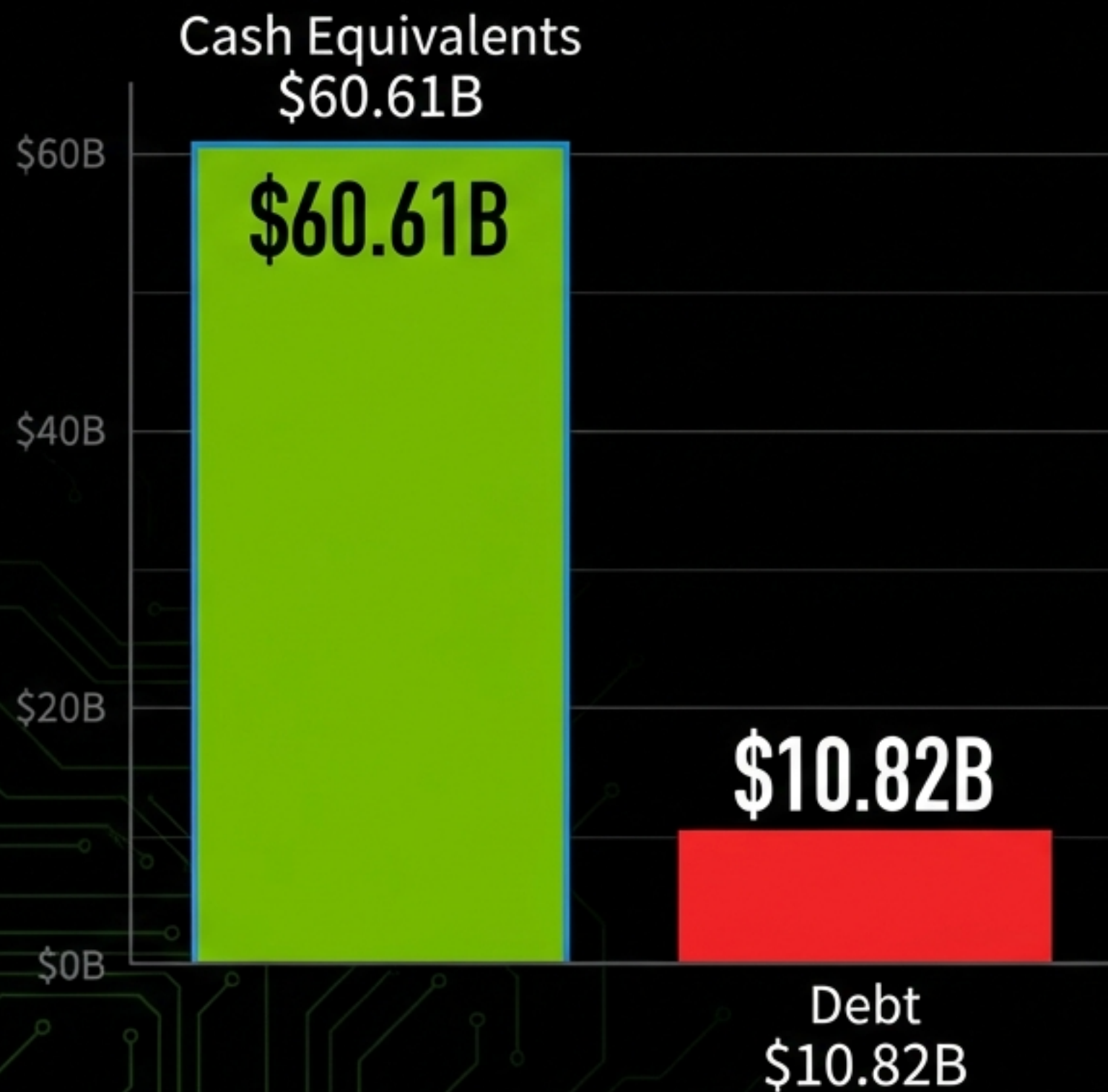
移動平均線はパーフェクトオーダーを示唆。オシレーターは過熱圏（買われすぎ）の手前であり、上値余地が残されている。

上値目処とサポートライン (Pivot分析)



短期的なターゲットは\$238
付近。\$162のピボットライン
を維持する限り、強気トレンド
は継続と判断。

財務健全性とキャッシュフロー



Dividend Yield: 0.02%

圧倒的なキャッシュリッチ企業。
負債比率は低く、潤沢な資金は自
社株買いや次世代AI開発への再投
資に向けられている。

総合評価：強気 (Bullish)

Bull Factors (強気要因)

- ✓ AIデータセンター需要の継続
- ✓ 驚異的な利益率 (Gross Margin 75%)
- ✓ テクニカル上の強い買いシグナル

Risk Factors (リスク要因)

- ⚠ 地政学的リスク (Geopolitics)
- ⚠ 高い期待値によるボラティリティ

ファンダメンタルズの裏付けがある上昇トレンド。
押し目買い (Buy on Dip) が有効な局面。



AI革命の核心

次なる産業革命のインフラを担う唯一無二の存在